

ひの亭

七生寄席

2019年**11**月**16**日(土)

桂竹丸 独演会

桂竹丸

三遊亭遊七(日野市在住)



2019年**12**月**18**日(水)

桂竹丸一門 兄弟会

桂竹千代

桂竹紋

2020年**1**月**13**日(月・祝)

上方落語 花形二人会

露の団姫

桂 ぽんぽ娘

会場

七生公会堂 ホール

開場 12:30

開演 13:00

チケット発売日

9月**7**日(土)10時～

チケット料金

一般 **1,000**円

全席自由
(税込)

75歳以上 **800**円

チケットプレイガイド

ひの煉瓦ホール

Tel: **042-585-2011**

ご予約・お問合せ

七生公会堂 ☎ 042-593-2911

〒191-0032 東京都日野市三沢3-50-1 FAX:042-593-2917 [開館時間] 9:00～21:30 [休館日] 毎週月曜日、年末年始

主催:七生公会堂(指定管理者 株式会社ケイミックスパブリックビジネス) <https://www.hino-kaikan.jp/>

七生公会堂

検索



七生の亭

プロフィール



かつら たけまる
桂竹丸

1980年、日本テレビ「お笑いスター誕生!!」に出場。5週勝ち抜きを果たして銀賞を獲得。翌年「お笑いスター誕生!!」の審査委員長であった桂米丸に入門する。二ツ目昇進後は着々と頭角を現し、国立演芸花形演芸大賞で銀賞を、NHK新人演芸大賞では大賞を受賞。歴史ももの新作落語を得意とし、「常に明るい高座をつとめる」をモットーに話芸に磨きをかけている。テレビ・ラジオへの出演も数多く、1999年にはMBCラジオ「日曜ワイド竹丸・とも子のみなみなサンデー」で、日本民間放送連盟ラジオ放送番組部門・九州沖縄地区審査会生ワイド部門 優秀賞を受賞。特技は日本舞踊・若柳流で、歌舞伎座に2度の出演経験がある。同郷の三遊亭圓歌、林家彦いち、春風亭柳之助らとともに地元鹿児島での落語会を定期的に開催。また、「母と子の絆」「命の大切さや尊さ」に焦点を当てた講演落語会「ホテルの母」を各地で行い、幅広い層から感動のメッセージが寄せられている。

1957(昭和32)年 鹿児島県生まれ。
1981(昭和56)年 桂米丸に入門。
1985(昭和60)年 ニツ目昇進。
1991(平成3)年 国立演芸場花形演芸大賞 銀賞受賞。NHK新人演芸大賞 大賞受賞。
1993(平成5)年 真打昇進。



さんゆうてい ゆうしち
三遊亭 遊七

2015年12月
三遊亭遊之介に入門
2016年4月～
前座として都内寄席にて修行中
日野市在住



かつら たけちよ
桂竹千代

新宿末広亭や浅草演芸ホールなどの寄席を中心に、全国各地で落語会に出演。その他、イベント・結婚式司会、大学講師など幅広く活躍。出演歴：エンタの神様(日本テレビ)、爆笑オンエアバトル(NHK)、メンゲの気持ち(日本テレビ)、グリコポッキーCM、どうする東京(MXTV)、50ボイス(NHK)、BS笑点特等号(BS日本テレビ)、SHARP・アオス落語(全国の家電量販店にて放映)など。趣味：史跡めぐり、温泉、長風呂。特技：柔道(貳段)、歴史の話、南京玉すだれ、謡。資格：文学修士(マスター)、社会教育主事、学芸員、温泉ソムリエ

本名・横田隆宏 生年月日・1987年3月17日生まれ 出身・千葉県旭市出身
2005年、千葉県立匝瑳高校卒業
2009年、明治大学文学部史学地理学科考古学専攻卒業。
2011年、明治大学大学院文学研究科古代日本文学専攻修士課程修了。
元ニュースタッフエージェンシー所属漫才師、ゴーガン職人
2011年7月、桂竹丸に入門、前座「竹のこ」
2015年9月、ニツ目昇進、「竹千代」



かつら たけもん
桂竹紋

メディア出演
テレビ出演：
「ぱじゃまdeシネマ」(熊本放送)
CM：「キクチめがね」
特技：柔道(初段)、車の運転、料理、家事全般、新聞を読む
資格：第一種普通自動車、刈払機取扱作業・代木等
好きな食べ物：
フルーツ全般、ご飯と味噌汁、お漬物
趣味：ドライブ、映画鑑賞、読書、動物や植物や民芸品を観ること

本名：江口 幸久(エグチ ユキヒサ)
生年月日：昭和58年4月5日 出身地：熊本県菊池郡菊陽町
階級：ニツ目
芸歴
2014年12月 桂竹丸に入門「桂竹もん」
2015年1月 楽屋入り前座
2019年2月 ニツ目昇進「桂竹紋」に改名



つきの まるこ
露の団姫
落語家・僧侶

上方落語協会所属の落語家。兵庫県尼崎市在住。高座の他にもテレビ・ラジオで活動中。小さい頃からの「死」に対する恐怖をきっかけに仏教を学びはじめ、高校在学中に人生指針となる法華經に出会う。落語家になるか尼さんになるか悩む中、落語の創始者、初代・露の五郎兵衛(つゆごろうべえ)が僧侶であり、説法をおもしろおかしく話したことが落語の起源と知る。高校卒業を機に初代・露の五郎兵衛の流れを組む露の団四郎(だんしろう)へ入門。3年間の内弟子修行を経て、主に古典落語・自作の仏教落語に取り組んでいる。2011年、天台宗

で得度。2012年、比叡山行院(びゐやん)で四度加行(しどけぎょう)を受け正式な天台僧となる。年間250席以上の高座と仏教のPRを両立し全国を奔走する異色の落語家。好きな言葉は「一隅を照らす」(伝教大師・最澄上人)。

《主な受賞歴》
2011年11月 第6回・繁昌亭輝き賞(新人賞)過去最年少受賞
2017年1月 第54回・なにわ藝術祭落語部門新人賞受賞
《主な出演》
テレビ朝日「ぶっちゃけ寺」、朝日放送「おはよう朝日～土曜日です～」、NHK「あはやねん!すきやねん!」、NHK「落語でブッダ」、日本テレビ「ラブぎゃっふる」、OBC「露の団姫のまんまるサンデー」等多数
《主な著書》
「プロの尼さん」(新潮社)、「いい恋いい愛と生きる幸せの心得」(文芸社)「法華経が好き!」(春秋社)、「人生が100倍オモシロくなる仏の教え」(樫出版)、「仏教いろは寄席」(佼成出版社)、「聖ノ尼さん」(春秋社)等



かつら ぼんぼこ
桂ぼんぼ娘

昭和女子大学短期大学部食物科学科卒
2006年(平成18年)10月1日桂文福入門。
落語家(上方落語・創作落語)のかたわら浅草芸人から培ったメイド漫談と二足のわらじとして天満天神繁昌亭をメインに出演。
また栄養学、子育て、イジメなどを体験した講演なども全国に披露。
ふるさと寄席・文福一座の一員。
最近は「ピンク落語」に勢力を注ぐ。

ご予約・お問合せ

七生公会堂 ☎ 042-593-2911

〒191-0032 東京都日野市三沢3-50-1 FAX:042-593-2917 [開館時間] 9:00~21:30 [休館日] 毎週月曜日、年末年始